

舞鶴小・中学校（仮称）開校準備委員会設置要綱

（委員会の設置）

第1条 舞鶴小・中学校（仮称）の開校準備を円滑に推進するため、舞鶴小・中学校（仮称）開校準備委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所管事項）

第2条 委員会は前条の目的を達成するため次の事項を所管する。

- （1）校名、校章、校歌などの開校準備に関すること
- （2）教育課程の編制及び実施に関すること
- （3）通学路に関すること
- （4）施設整備、施設開放に関すること

（委員会）

第3条 委員会は別表第1のとおり組織する。

（委員長）

第4条 委員会に委員長を置き、舞鶴中学校長を充てる。

- 2 委員長は委員会を主宰し、必要に応じて委員会を招集する。
- 3 委員長が欠けた場合は、委員の互選により委員長代理を選任する。

（専門部会）

第5条 委員会の円滑な議事運営を図るため、委員会の下部機関として専門部会を設置する。

- 2 専門部会は委員会から付託された事項の検討を行い、検討結果を委員会に報告する。
- 3 専門部会は別表第2のとおり組織する。

（部会長）

第6条 専門部会に部会長を置き、委員の互選とする。

- 2 部会長は専門部会を主宰し、必要に応じて専門部会を招集する。
- 3 部会長が欠けた場合は、委員の互選により部会長代理を選任する。

（会議）

第7条 委員会及び専門部会の会議は、原則公開とする。

- 2 会議の傍聴に関する事項は、別途定める。

（事務局）

第8条 委員会の事務局は教育委員会教育環境部に置く。

（雑則）

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の設置、運営に関して必要な事項が生じた場合は、委員会で協議のうえ決定する。

附 則

（施行期日）

この要綱は平成22年 5月28日から施行する。

この要綱は平成22年 6月 7日から施行する。

この要綱は平成23年 5月27日から施行する。

この要綱は平成24年 6月 7日から施行する。

別表第1 開校準備委員会

組 織	氏 名	役 職
大名校区	井上 鴻一	大名校区自治協議会会長
	三原 哲彦	大名公民館長
	大崎 信昭	前大名公民館長
	千綿 俊一郎	大名小学校PTA会長
	竹中 良孝	大名小学校長
簗子校区	松原 英三	簗子校区自治連合会会長
	谷脇 正治	簗子校区自治連合会副会長
	遠藤 和子	簗子公民館長
	尾関 幸一郎	簗子小学校PTA会長
	吹氣 弘高	簗子小学校長
舞鶴校区	川崎 哲美	舞鶴校区自治協議会会長
	堤田 寛	舞鶴校区自治協議会副会長
	蔦野 賢次	舞鶴公民館長
	鶴田 孝志	舞鶴小学校PTA会長
	吉野 美智子	舞鶴小学校長
舞鶴中学校	早川 英一	舞鶴中学校PTA会長
	渡利 直弘	舞鶴中学校長
福岡市	森 茂	教育委員会教育環境部長
	桑田 哲志	教育委員会教育支援部長
	橋爪 秀三	教育委員会指導部長
	長谷川 弘明	教育委員会教育センター所長
	吉村 慎一	中央区区政推進部長

別表第2 専門部会

組 織	氏 名	役 職
大名校区	内林 潤一	大名校区自治協議会
	今井 知可子	大名小学校PTA副会長
	安河内 陽子	大名小学校PTA副会長
	吉野 和枝	大名小学校PTA副会長
	竹中 良孝	大名小学校長
箕子校区	田上 稔	箕子校区自治連合会副会長
	守山 典子	箕子小学校PTA会計
	高田 陽子	箕子小学校PTA
	山崎 順子	箕子小学校PTA
	吹氣 弘高	箕子小学校長
舞鶴校区	宮脇 敬子	舞鶴校区青少年育成連合会会長
	鈴木 あゆみ	舞鶴小学校PTA副会長
	江崎 真由美	舞鶴小学校PTA
	山崎 奈津子	舞鶴小学校PTA
	吉野 美智子	舞鶴小学校長
舞鶴中学校	小谷 記代子	舞鶴中学校PTA副会長
	松崎 理花	舞鶴中学校PTA副会長
	高田 麗子	舞鶴中学校PTA会計
	渡利 直弘	舞鶴中学校長
福岡市	井上 信行	教育委員会学事課長
	永松 由教	教育委員会施設計画課長
	倉重 良一	教育委員会施設整備課長
	小野田 勝則	教育委員会学校計画課長
	森 泰清	教育委員会教育支援課長
	穴井 福代	教育委員会学校指導課長
	池田 一司	教育委員会学校指導課長
	笠原 嘉治	教育委員会発達教育センター所長
	辻 政孝	中央区総務課長
	友納 達雄	中央区地域整備課長

学 校 教 育 部 会 報 告

1. 新設校の中学校の標準服、小学校の服装について

- 意向調査結果を、各PTAで検討した結果

*** 意向調査の結果**

- ・ 小学校の服装は、全体の8割が現行どおり私服と回答。
- ・ 中学校の標準服は、全体の6割が現行どおり詰め襟型、セーラー型と回答。

- 小学校の服装については、現行どおり私服との意見が多かったが、ポロシャツ・トレーナー等の簡易な制服に関して好評であったとの意見もあった。
- 中学校の標準服については、現行どおりで良いが学年が分かるよう、女子はリボンや男子はバッチの色を変えたらどうかとの意見があった。
また、このような機会でも変えてもいいのではないかと意見もあった。
- 女子の標準服はラインとスカーフをスクールカラーに変更して特徴を出してはどうかとの意見。
- 服装・標準服については、色々な意見が出ているが、決定したらそれに従うという意見。



- ・ 小学校の服装は、現行どおり私服とする。
- ・ 中学校の標準服は現行どおり、男子は詰め襟型、女子はセーラー型とするがラインやスカーフの色は今後検討。 を学校教育部会で承認

2. 新設校の校歌について

- 大名小PTAより福岡市出身で大名校区に縁がある財津和夫氏へ依頼をしてはどうかとの提案。
- 3PTAとも財津和夫氏への依頼について異論はなし。
- 音楽スタジオ使用料の必要経費については、教育委員会が負担する。



- ・ 教育委員会を窓口として財津和夫氏との調整を行う。
- ・ 作詞にあたっては、三校の特色等を伝える。 を学校教育部会で承認

3. 平成24年度の教育課程について

- 平成24年度の教育課程について、学校より報告を受け議論した。
- 特に重点を置く教科である算数は、課題の多い単元の授業時数を増やすとともに、パワーアップタイムの活用により学力の定着を図る。
- 英語教育の充実については、平成23年度と同様に小学校低学年よりネイティブスピーカーによる授業など、コミュニケーション能力の育成を行う。
- 小・中学校が連携した取り組みとして、中学入学前の6年生に春休みの宿題を実施。
- 小・中学校9年間を見据えた、学習及び生活規律指導計画を策定し実施。
- 舞鶴中ブロックの年間行事計画を策定し、3小学校合同の歓迎遠足や修学旅行等を実施予定。

4. 新設校の第2グラウンドについて

- 検察等の九州大学六本松キャンパス跡地への移転が遅れることに関連して、第2グラウンドの整備が遅れるため、課題解決方法を確認（資料2-8）

対応策1 新設校のグラウンドを小学生が利用する(中学校の部活は舞鶴中を利用する)

対応策2 新設校のグラウンドを中学生が利用する(中学テニス部は大名小を利用する)

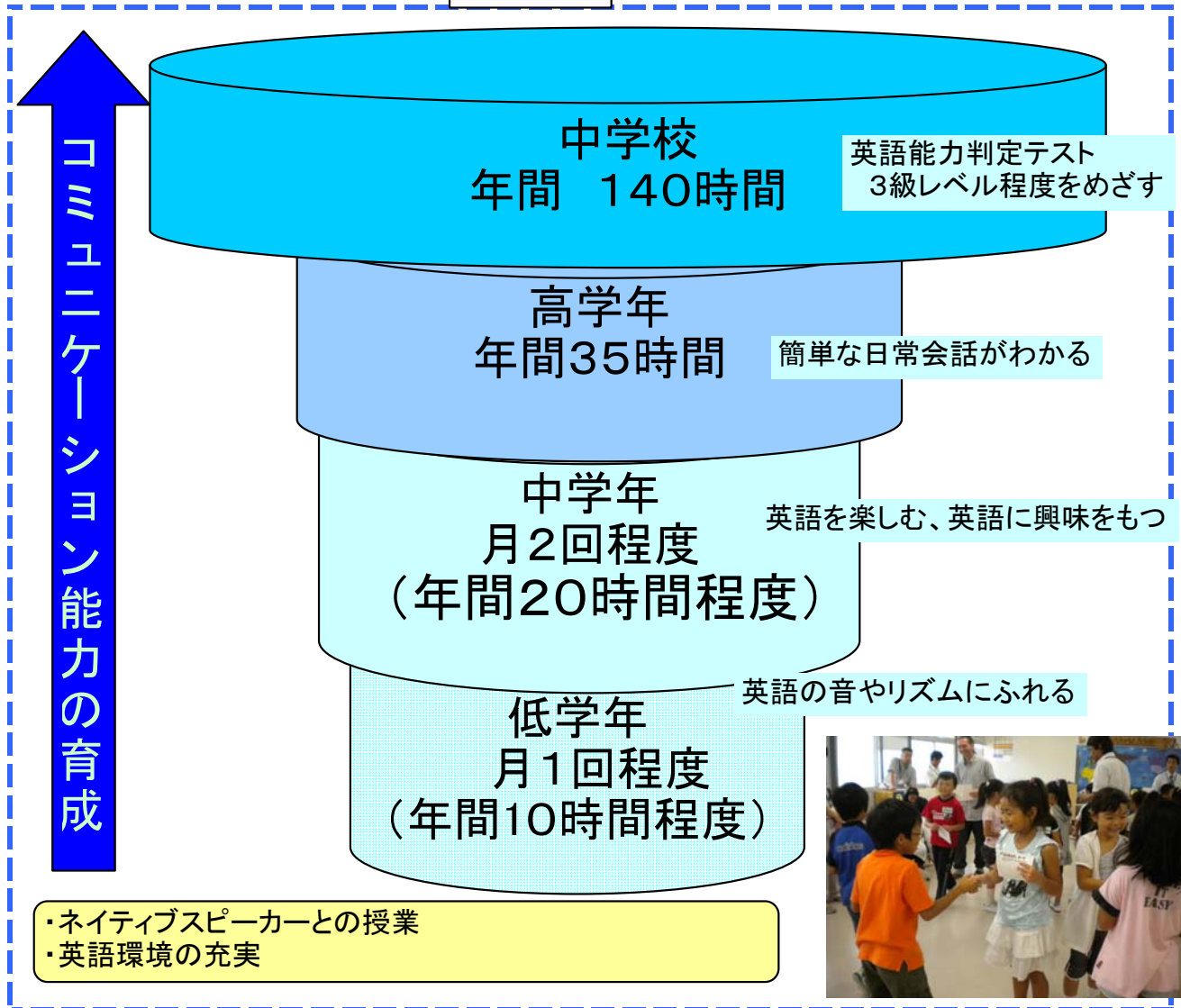


- ・ 子どもの安全、小学生の遊び場等を考えると対応策2が望ましい
- ・ 校舎の解体時期については、今後も議論。 を学校教育部会で承認

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	指導の改善
数と計算	<ul style="list-style-type: none"> ・2位数、簡単な3位数 ・1位数の加・減 ・簡単な2位数の加・減 	<ul style="list-style-type: none"> ・3位数、4位数、1万、簡単な分数 ・2位数の加・減、簡単な3位数の加・減 ・乗法九九、簡単な2位数の乗法 	<ul style="list-style-type: none"> ・万の単位、1億、小数、分数 ・3位数や4位数の加・減 ・小数(1/10の位)の加・減 ・2位数や3数の乗法 ・1位数による簡単な除法 ・そろばん 	<ul style="list-style-type: none"> ・億、兆の単位 ・億、兆の単位概数、四捨五入、四則計算の結果の見積もり ・小数の加・減(1/10、1/100の位) ・同分母の加・減 ・2位数などによる除法 ・小数の乗・除(小数×÷整数) ・整数の四則計算の定着と活用 ・そろばん 	<ul style="list-style-type: none"> ・偶数と奇数、約数と倍数、素数 ・偶数と小数の記数法 ・異分母分数の加・減 ・小数の乗・除(1/10、1/100の位) ・分数の乗・除(分数×÷整数) 	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の乗・除 ・小数や分数の四則計算の定着と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数をプラスし、練習問題を行う。 ・パワーアッタイムを活用し定着を図る。
数量関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ものともとの対応 ・加法や減法の場面を式に表す ・絵や図を用いた数量の表現 	<ul style="list-style-type: none"> ・数の大小や順序 ・加法と減法の相互関係 ・乗法の場面を式に表す ・簡単な表やグラフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗数が1ずつ増減したときの積の変化 ・除法の場面を式に表す ・式と図の関係づけ、□を用いた式 ・表や棒グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・伴って変わる二つの数量の関係 ・四則混合の式、()を用いた式、公式 ・□、△などを用いた式 ・四則計算の性質 ・二つの観点の表、折れ線グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な比例の関係 ・数量関係を表す式 ・百分率 ・円グラフや帯グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・比 ・比例と反比例 ・文字を用いた式 ・資料の平均 ・度数分布 ・起こりうる割合 	
量と測定	<ul style="list-style-type: none"> ・長さ、面積、体積の大きさの比較 ・時刻の読み方 	<ul style="list-style-type: none"> ・長さの単位(mm、cm、m)と測定 ・体積の単位(mL、dL、L)と測定 ・時間の単位(日、時、分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長さの単位(km)と測定 ・重さの単位(g、kg、t)と測定 ・時間の単位(秒) ・計器による測定 ・時刻や時間の計算 	<ul style="list-style-type: none"> ・面積の単位(cm²、m²、km²、a、ha)と測定 ・角の大きさの単位(度、°) ・正方形、長方形の面積 	<ul style="list-style-type: none"> ・体積の単位(cm³、m³)と測定 ・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積 ・立方体、直方体の体積 ・測定値の平均 ・単位量あたりの大きさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・およその面積 ・円の面積 ・角柱、円柱の体積 ・速さ ・メートル法の単位の仕組み 	
図形	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものの形の観察や構成 	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形、四角形 ・正方形、長方形、直角三角形 ・箱の形 	<ul style="list-style-type: none"> ・二等辺三角形、正三角形 ・角 ・円、球 	<ul style="list-style-type: none"> ・直線の平行や垂直の関係 ・平行四辺形、ひし形、台形 ・立方体、直方体 ・ものの位置の表し方 	<ul style="list-style-type: none"> ・多角形や正多角形 ・図形の合同 ・図形の性質 ・円周率 ・角柱、円柱 	<ul style="list-style-type: none"> ・縮図や拡大図 ・対象な図形 	

学校教育目標

国際都市福岡の中心に位置する学校に学ぶ児童生徒としての自覚や誇りをもち、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性や社会性、国際性を育て、将来に夢と希望をもって、たくましく生きる人間の育成



福岡らしい国際教育の基盤となる能力・態度

日本語力の育成

- ・書きまとめる学習の積み重ね
- ・総合的な学習の時間におけるレポート作成

郷土の伝統文化を誇りとする心の育成

- ・郷土を調べる学習

共生の心の育成

- ・福祉教育
- ・環境教育

	中学校がとらえる小学校の課題	6年生春休みの宿題(中学校作成) 入学式翌日提出
国語	<ul style="list-style-type: none"> 鉛筆の正しい持ち方 教科書を読むときの正しい姿勢 カタカナやひらがなの正しい筆順 小学校6年生までの常用漢字 板書を丁寧に授業内にノートに書き写す力 聴写力(話を聞きながら必要なことをメモをする) 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校5・6年生の漢字の書き取り 文章問題(説明文, 物語文)
数学	<ul style="list-style-type: none"> 四則計算(九九は絶対にマスターさせる。できれば分数の通分と約分もできるように) 数量の関係を□をつかった式に表したり, □にあてはまる数を求めたりすること 単位や割合, 時間・距離・速さの問題 定規やコンパスを使って条件にあてはまる三角形や四角形の作図 基本的な図形の面積や体積が求められる 	<ul style="list-style-type: none"> 四則計算 □にあてはまる数を求める問題 単位や割合, 時間・距離・速さの問題 基本的な図形の面積や体積を求める問題
社会	<ul style="list-style-type: none"> 日本の都道府県名・県庁所在地名 地図の読み取るための基礎知識(方位・地図記号など) 時代の名前 調べ学習の方法 小学校で取り扱う42人の歴史上の人物の名前と時代名 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の都道府県・県庁所在地
理科	<ul style="list-style-type: none"> 各部の名称や働き 基本操作や基本的な実験方法 法則性をとらえて問題解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> 花のつくりと観察
英語	<ul style="list-style-type: none"> ヘボン式ローマ字を使った日本語の表記 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットの書き取り・練習 ヘボン式ローマ字の書き取り・練習
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な楽典的知識 1年生「ふし」「リズム」 2年生「音の名前」「音符と休符」「リズム」 3年生「音の長さ」「音の高さ」「リズム」「小節」 4年生「ふし」「リズム」「演奏の順序」「音の長さ」「音の高さ」 5年生「拍子」「音の強弱」「音の高さ」「ふし」「和音」「長調と短調」 6年生「音の強弱」「曲の表現」「音の長さ」「ふし」「曲の速さ」 リズム・旋律に対する感性 歌唱時の正しい姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> 舞鶴中学校校歌の写譜
美術	<ul style="list-style-type: none"> 絵のうまい下手で自分を評価(自尊感情)するところがあるので, デッサン力を付けること デザインと絵画の技術的な違い 	<ul style="list-style-type: none"> なし
保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> 準備運動の段階で, 体力向上のための筋力トレーニング ラジオ体操 	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操
技術 ・ 家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活における基礎的・基本的な知識と技能について <ul style="list-style-type: none"> 簡単な調理 用具の安全な取り扱い(調理用具, 包丁, はさみ, カッターナイフ) ○情報リテラシーについて <ul style="list-style-type: none"> ローマ字表記の理解 日本語入力ができる。(両手でローマ字入力ができる) PCの起動/終了を, 正しく操作 著作権や情報モラルについて, ある程度の理解 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で使用する雑巾2枚を自分で製作

平成24年度 舞鶴中ブロック 小中連携 学習規律指導計画

福岡スタンダード		前期		接続期		後期	
		あ い さ つ ・ 掃 除		自 学		立 志	
		基本的な生活習慣の定着		学習意欲を高め、粘り強く学習する態度の確立		進路について目標を持ち、社会の中で自分を生かそうとする態度の育成	
学年		小学校・低学年	小学校・中学年	小学校・高学年	中 1	中 2 ・ 中 3	
発達段階の特徴と指導のポイント	発達段階の特徴	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなことに興味・関心を持ち、自分の欲求がどんどん膨らんでくる時期である。 集団の中で自己中心的な考えを通そうとして周りの友達とのけんかやトラブルがおこる。 学校生活や友達との遊びを通して、社会のルールを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 知的な発達著しく、好奇心も旺盛になり、行動範囲が広がる。 男子・女子としての意識が芽生える。特に、男子は仲間関係が広がり、たくさんの集団の中で遊ぶようになる。女子も集団遊びを好むが、その相手は少数で密度の濃い関係を作りたがるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の発達が著しく、大人になる準備が始まり、思春期に入り始める。 友達と同じ服装や言葉遣いをしたがる。 大人並に考えることができ、親・教師・友達への他者評価が強くなる。 集団としての連帯感が強くなり、友達との関わりを大切にしたいがる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二次性徴が始まり、精神的に不安定になったり、自分の容姿や体型が気になり始め悩んだりする時期である。 親離れが起こり友達を求め、トラブルから仲間はずれやいじめ等の問題が発生しやすくなる時期でもある。 集団の中で自分の位置づけや優劣について考え、能力や性格に関する悩みが起きやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 急激に成長する時期で精神的に不安定な時期でもある。心の成長が身体の成長に追いつかず行動をうまく制御できないことがある。 親や先生など身近な大人が示していた価値観に疑問を持つようになり、反抗的な言動をとる場合もある。 親や友人とは違う自分独自の内面の世界があることに気づき始めるとともに、自らの生き方を模索し始める時期である。 周りからどのように見られているか気になり、服装・髪型などの容姿を過剰に気にするようになる。 	
	指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して興味・関心を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 人との関わりの中で相手のことを考えさせるようにする。 学校生活を通して、社会にルールについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に対して意欲を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 人との関わりの中で自分自身について知る。 学校行事を通して、社会のルールについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に興味・関心を持ち、意欲を持って学習できるようにする。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 自己の長所や短所に気づかせるようにする。 学校行事を通して、集団の中で役割について自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の必要性を感じ意欲を持って学習できるようにする。 心身の著しい成長に対応した生徒指導の充実を図る。 自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 自己の長所や短所に気づき、人との関わりの中で自分らしさを発揮できるようにする。 学校行事や部活動を通して、集団の中で役割と責任の重さについて自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の目標を持たせ、目標達成のために学習が必要であることを自覚させ、意欲を持って学習に取り組むようにする。 自分の個性や能力を知り、積極的な進路選択ができるようにする。 積極的な生徒指導を行い、自己指導能力を育てる。 職場体験やボランティア活動など実社会での学習を積極的に取り入れ、社会で必要な資質や能力を身につけさせる。 自分で決めたことを、自覚と責任を持って最後までやり抜く態度を身につけさせる。 	
学習規律	身構え	机の整列	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせてきちんと並べ、机の横にかけているものは、机の中や決められた場所に置く。	机を板目に合わせて(目印をつける)きちんと並べ、ごみは拾う。机の横にかけているものは、机の中や後ろの棚に置く。	机を板目に合わせて(目印をつける)きちんと並べ、ごみは拾う。机の横にかけているものは、机の中や後ろの棚に置く。
		はじめの挨拶	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「今から〇時間目の〇〇の学習を始めます。礼。」「お願いします」と元気よく言う。「着席」の号令のあとに座る。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「今から〇時間目の〇〇の学習を始めます。礼。」「お願いします」と元気よく言う。「着席」の号令のあとに座る。
		姿勢	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	腰骨を立てて、よい姿勢で学習に励む。	机の下の床に足をそろえて入れ、ひじをつかずに、腰骨を立ててよい姿勢で学習に励む。	机の下の床に足をそろえて入れ、ひじをつかずに、腰骨を立ててよい姿勢で学習に励む。
		発表の仕方	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達や先生に聞こえる声で発表する。	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達を見ながら発表する。	発言しようとするときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。指名されたら「はい」と返事して発言する。友達の様子を見て、伝わっているか確認しながら発表する。	発言するときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。意見を言うときは起立して発言する。	発言するときは、黙ってまっすぐに手を挙げる。意見を言うときは起立して発言する。
		話の聞き方	先生の話や友達の発表では、その人の方へ体をむけて聞く。	先生の話や友達の発表では、その人の方を向いて目を見て聞く。	先生の話や友達の発表では、その人の方を向いて相手の伝えたい内容を考えて聞く。	先生の話や友達の発表は集中して聞く。	先生の話や友達の発表は集中して聞く。内容を整理しながら話を聞き、必要に応じてメモをとる。
		終わりの挨拶	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	腰骨を立て、日直の号令で大きな声であいさつをする。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「これで〇時間目の〇〇の学習を終わります。礼。」「ありがとうございました」と元気よく言う。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。週直は学級日誌に評価を記入し、教科担任にも評価を記入してもらう。	学級委員の号令で、椅子を入れて椅子の後ろに起立する。学級委員は服装を正すように声をかける。全体を見回して「気をつけ」を確認する。「これで〇時間目の〇〇の学習を終わります。礼。」「ありがとうございました」と元気よく言う。学習用具の片付けは挨拶が終わってから行う。週直は学級日誌に評価を記入し、教科担任にも評価を記入してもらう。
	物構え	教科連絡と準備	忘れ物をしないように、前日に準備をする。鉛筆を削ってくる。	宿題や学習用具の忘れ物をしないために連絡帳に記録して、前日に準備をする。	宿題や学習用具の忘れ物をしないために連絡帳に記録して、前日に準備をする。	休みまでに行った教科連絡を帰りの会までに生活ノートに記入し、宿題や学習の準備を前日までにする。	休みまでに行った教科連絡を帰りの会までに生活ノートに記入し、宿題や学習の準備を前日までにする。
		学習用具	鉛筆5本、赤鉛筆、下敷き、定規、消しゴムを使う。	鉛筆5本、赤鉛筆または赤ペン、下敷き、定規、消しゴムを使う。	鉛筆5本、赤鉛筆または赤ペン、下敷き、定規、消しゴムを使う。	シャープペンシル(鉛筆)、消しゴム、定規、赤ペンなどの色ペン三色程度を最低限筆箱の中に入れてくる。はさみ、カッターは持ってこない。	シャープペンシル(鉛筆)、消しゴム、定規、赤ペンなどの色ペン三色程度を最低限筆箱の中に入れてくる。はさみ、カッターは持ってこない。
		黒板の管理	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	日直は休み時間に黒板をきれいにする。	週直は休み時間に黒板をきれいにする。	週直は休み時間に黒板をきれいにする。
		授業の準備	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。	次の授業の準備は休み時間にする。
心構え	チャイム席	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。	チャイムが鳴る前に授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。授業に遅れたときは、その理由を教科担任の先生に伝えてから席に着く。	チャイムが鳴る前に授業に必要な物を用意しているか確認して着席しておく。授業に遅れたときは、その理由を教科担任の先生に伝えてから席に着く。	
	教室移動	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。(体育館からの移動は決められた通路を通る。)	移動等で廊下を歩くときは、学年によって決められたルートを通して、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動する。(体育館からの移動は決められた通路を通る。)	
	プリントへの記名	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	学習プリントやテストには最初に氏名等を丁寧に書く。学習が終わったらファイリングする。	
	ノートの書き方	文字を四角のマスの中に丁寧に書く。また、日付や題名もきちんと書く。	めあてやまとめ、自分の考えなどを見やすく丁寧に書く。線は、定規を使ってきちんと引く。	めあてやまとめ、自分の考え、授業のポイントなどを見やすく丁寧に書く。線は、定規を使ってきちんと引く。	各教科担任の先生の指示に従ってノートをとる。気づいたことや自分の考えなども書く。色ペンを効果的に使う。	各教科担任の先生の指示に従ってノートをとる。気づいたことや自分の考えなども書く。色ペンを効果的に使う。	
家庭学習		<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 20~30分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 40~50分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 60~70分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 70~90分より長く学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめに宿題をしてから、自主学習を行う。 90~120分より長く学習する。 	

平成24年度 舞鶴中ブロック 小中連携 生活規律指導計画

福岡スタンダード		前期		接続期		後期	
		あいさつ・掃除		自学		立志	
		基本的な生活習慣の定着		学習意欲を高め、粘り強く学習する態度の確立		進路について目標を持ち、社会の中で自分を生かそうとする態度の育成	
学年		小学校・低学年	小学校・中学年	小学校・高学年	中 1	中 2・中 3	
発達段階の特徴と指導のポイント	発達段階の特徴	・いろいろなことに興味・関心を持ち、自分の欲求がどんどん膨らんでくる時期である。 ・集団の中で自己中心的な考えを通そうとして周りの友達とのけんかやトラブルがおこる。 ・学校生活や友達との遊びを通して、社会のルールを身につける。	・知的な発達が著しく、好奇心も旺盛になり、行動範囲が広がる。 ・男子・女子としての意識が芽生える。特に、男子は仲間関係が広がり、たくさんの集団の中で遊ぶようになる。女子も集団遊びを好むが、その相手は少数で密度の濃い関係を作りたがるようになる。	・身体の発達が著しく、大人になる準備が始まり、思春期に入り始める。 ・友達と同じ服装や言葉遣いをしたがる。 ・大人並に考えることができ、親・教師・友達への他者評価が強くなる。 ・集団としての連帯感が強くなり、友達との関わりを大切にしたいがる。	・第二次性徴が始まり、精神的に不安定になったり、自分の容姿や体型が気になり始め悩んだりする時期である。 ・親離れが起こり友達を求める。トラブルから仲間はずれやいじめ等の問題が発生しやすい時期でもある。 ・集団の中での自分の位置づけや優劣について考え、能力や性格に関する悩みが起きやすい。	・急激に成長する時期で精神的に不安定な時期でもある。心の成長が身体の成長に追いつかず行動をうまく制御できないことがある。 ・親や先生など身近な大人が示していた価値観に疑問を持つようになり、反抗的な言動をとる場合もある。 ・親や友人とは違う自分独自の内面の世界があることに気づき始めるとともに、自らの生き方を模索し始める時期である。 ・周りからどのように見られているか気になり、服装・髪型などの容姿を過剰に気にするようになる。	
	指導のポイント	・学習に対して興味・関心を持って学習できるようにする。 ・自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 ・人との関わりの中で相手のことを考えさせるようにする。 ・学校生活を通して、社会のルールについて自覚させる。	・学習に対して意欲を持って学習できるようにする。 ・自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 ・人との関わりの中で自分自身について知る。 ・学校行事を通して、社会のルールについて自覚させる。	・学習に興味・関心を持ち、意欲を持って学習できるようにする。 ・自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 ・自己の長所や短所に気づかせるようにする。 ・学校行事を通して、集団の中での役割について自覚させる。	・学習の必要性を感じ意欲を持って学習できるようにする。 ・心身の著しい成長に対応した生徒指導の充実を図る。 ・自ら課題を見つけ、解決するための学習方法を身につける。 ・自己の長所や短所に気づき、人との関わりの中で自分らしさを発揮できるようにする。 ・学校行事や部活動を通して、集団の中での役割と責任の重さについて自覚させる。	・将来の目標を持たせ、目標達成のためには学習が必要であることを自覚させ、意欲を持って学習に取り組むようにする。 ・自分の個性や能力を知り、積極的な進路選択ができるようにする。 ・積極的な生徒指導を行い、自己指導能力を育てる。 ・職場体験やボランティア活動など実社会での学習を積極的に取り入れ、必要な資質や能力を身につけさせる。 ・自分で決めたことを自覚と責任を持って最後までやり抜く態度を身につけさせる。	
生活規律	あいさつ	先生やお客様を見かけたら大きな声であいさつをする。	先生やお客様を見かけたら目を見てあいさつをする。	先生やお客様を見かけたら場に応じてあいさつをする。	先生やお客様を見かけたら立ち止まり、相手の目を見て大きな声であいさつをする。		
	言葉遣い	敬語を使って文末まで正しく話す。友達は「くん」「さん」をつけて呼ぶ。	敬語を使って文末まで正しく話す。友達は「くん」「さん」をつけて呼ぶ。	敬語を使って文末まで正しく話す。友達は「くん」「さん」をつけて呼ぶ。	礼儀をわきまえ、敬語を使って文末まで正しく話す。		
	服装・着こなし	生活のきまりを守って生活する。	生活のきまりを守って生活する。	生活のきまりを守って生活する。	標準服を着用し、身だしなみを整える。生活のきまりを守って生活する。		
	頭髮など	清潔で活動しやすく、小学生らしい髪型を心がける。髪を染めたり脱色したりパーマをかけたりしない。剃り込み、眉そり、ピアスは禁止する。	清潔で活動しやすく、小学生らしい髪型を心がける。髪を染めたり脱色したりパーマをかけたりしない。剃り込み、眉そり、ピアスは禁止する。	清潔で活動しやすく、小学生らしい髪型を心がける。髪を染めたり脱色したりパーマをかけたりしない。剃り込み、眉そり、ピアスは禁止する。	清潔で活動しやすく、中学生らしい髪型を心がける。髪を染めたり脱色したりパーマをかけたりしない。剃り込み、眉そり、ピアスは禁止する。		
	持ち物	学校の授業に必要な物は持ってこない。	学校の授業に必要な物は持ってこない。	学校の授業に必要な物は持ってこない。	学校の授業に必要な物は持ってこない。		
	職員室の入退室	「〇年〇組〇〇です。〇〇先生に用があります。入ってもいいですか」と言う。入るときは「失礼します」と言う。退室の際は「失礼しました」と言う。	「〇年〇組〇〇です。〇〇先生に用があります。入ってもいいですか」と言う。入るときは「失礼します」と言う。退室の際は「失礼しました」と言う。	「〇年〇組〇〇です。〇〇先生に用があります。入ってもいいですか」と言う。入るときは「失礼します」と言う。退室の際は「失礼しました」と言う。	カバンを廊下の隅に並べ、「〇年〇組〇〇です。〇〇先生に用があつてまいりました。入ってよろしいですか」と言う。中にいる先生から「はい。」と言われて入る。入るときは「失礼します」と言う。退室の際は「失礼しました」と言う。		
	保健室の利用	担任の許可を得て入室する。緊急の場合を除き休み時間に利用する。	担任の許可を得て入室する。緊急の場合を除き休み時間に利用する。	担任の許可を得て入室する。緊急の場合を除き休み時間に利用する。	担任または教科担任に利用カードを記入してもらい入室する。緊急の場合を除き休み時間に利用する。保健室で休養した生徒は放課後の部活動はできない。		
	教室	教室内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。	教室内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。	教室内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。	自分のクラス以外の教室には入らない。他学年の階には行かない。		
	教室（整理・整頓）	ランドセルや水筒は決められた場所に整然と並べて置く。	ランドセルや水筒は決められた場所に整然と並べて置く。	ランドセルや水筒は決められた場所に整然と並べて置く。	机の横には何もかけない。カバンやサブバックは後ろの棚に整然と並べて置く。		
	朝の会の前	7：45～8：15までに教室に入り、学習用具を引き出しに入れる。	7：45～8：15までに教室に入り、学習用具を引き出しに入れる。	7：45～8：15までに教室に入り、学習用具を引き出しに入れる。	5分前までに教室に入り、次のことをしておく。カバンの中の教科用具を机の中に入れる。カバンをうしろの棚に並べて置く。8時25分着席。		
	清掃	机とイスを教室の前または後ろに運ぶ。清掃区域には全員が雑巾を持っていく。清掃中は私語をしない。終わったら毎日反省会をする。決められた場所を最後まできちんとする。	机とイスを教室の前または後ろに運ぶ。清掃区域には全員が雑巾を持っていく。清掃中は私語をしない。終わったら毎日反省会をする。決められた場所を最後まできちんとする。	机とイスを教室の前または後ろに運ぶ。清掃区域には全員が雑巾を持っていく。清掃中は私語をしない。終わったら毎日反省会をする。リーダーとして下級生のお世話をする。	自分の椅子を机の上にあげ、抱えて前に運ぶ。清掃区域には全員（外掃以外）が雑巾を持っていく。バケツに水をくんで水拭きをする。清掃後は整美係が反省会を行い反省カードに記入する。雑巾は椅子に洗濯ばさみできちんととめる。清掃中は私語をしない。		
	給食当番	4校時終了後すぐに班にして、ナフキンを敷く。手を洗いエプロンをすみやかに着用し、廊下に黙って整列する。教室から配膳室の往復は黙って行く。	4校時終了後すぐに班にして、ナフキンを敷く。手を洗いエプロンをすみやかに着用し、廊下に黙って整列する。教室から配膳室の往復は黙って行く。	4校時終了後すぐに班にして、ナフキンを敷く。手を洗いエプロンをすみやかに着用し、廊下に黙って整列する。教室から配膳室の往復は黙って行く。	4校時終了後すぐに班にして、ナフキンを敷く。手を洗いエプロンをすみやかに着用し、廊下に黙って整列する。教室から受け所の往復は黙って行く。		
	給食時間（当番以外）	4校時終了後すぐに班にする。手を洗い、ナフキンを敷き、すぐに自分の席に着いて静かに待つ。	4校時終了後すぐに班にする。手を洗い、ナフキンを敷き、すぐに自分の席に着いて静かに待つ。	4校時終了後すぐに班にする。手を洗い、ナフキンを敷き、すぐに自分の席に着いて静かに待つ。	4校時終了後すぐに班にする。手を洗い、ナフキンを敷き、すぐに自分の席に着く。給食チャイム席を守る。		
	給食後	給食当番は、きちんと整列して返しに行く。当番以外は静かに待っておく。	給食当番は、きちんと整列して返しに行く。当番以外は静かに待っておく。	給食当番は、きちんと整列して返しに行く。	給食終了のチャイムが鳴るまで教室を出ない。給食のごみは「ごちそうさま」の前に全員で拾う。		
	昼休み	校舎内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。運動や読書などを行い、有意義に過ごす。	校舎内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。運動や読書などを行い、有意義に過ごす。	校舎内で走ったりあばれたりしない。また、用がないときは他のクラスには入らない。運動や読書などを行い、有意義に過ごす。	校舎内で走ったりあばれたりしない。また、他のクラスや他学年の階には行かない。運動や読書などを行い、有意義に過ごす。		
帰りの会	（名札をはずす） 下校までに「共育ノート」を書く。	（名札をはずす） 下校までに「共育ノート」を書く。	（名札をはずす） 下校までに「共育ノート」を書く。	帰りの会が始まるまでに生活ノートを記入する。帰りの放送を聞く。帰りの会終了のチャイムが鳴るまで教室を出ない。			
登下校	決められた通学路を守り、他の通行の妨げにならないように広がって歩かない。また、下校途中に習い事には行かない。	決められた通学路を守り、他の通行の妨げにならないように広がって歩かない。また、下校途中に習い事には行かない。	決められた通学路を守り、他の通行の妨げにならないように広がって歩かない。また、下校途中に習い事には行かない。	決められた通学路を守り、他の通行の妨げにならないようにする。また、下校途中に習い事には行かない。			
放送	放送が始まる合図が鳴ったら話をやめ、静かに放送を聞く。	放送が始まる合図が鳴ったら話をやめ、静かに放送を聞く。	放送が始まる合図が鳴ったら話をやめ、静かに放送を聞く。	放送が始まる合図が鳴ったら話をやめ、静かに放送を聞く。			
5分休み・10分休み	次の授業の準備をして、トイレを済ませておく。	次の授業の準備をして、トイレを済ませておく。	次の授業の準備をして、トイレを済ませておく。	次の授業の準備をして、トイレを済ませておく。			
家庭生活		基本的な生活習慣の確立 ・朝食を食べる。 ・早寝早起き ・あいさつ・掃除 ・家庭学習の習慣を身につける。 ・提出物をきちんと出す。 ・配布されたプリントはその日のうちに保護者に見せる。	基本的な生活習慣の確立 ・朝食を食べる。 ・早寝早起き ・あいさつ・掃除 ・家庭学習の習慣を身につける。 ・提出物をきちんと出す。 ・配布されたプリントはその日のうちに保護者に見せる。	基本的な生活習慣の確立 ・朝食を食べる。 ・早寝早起き ・あいさつ・掃除 ・家庭学習の習慣を身につける。 ・提出物をきちんと出す。 ・配布されたプリントはその日のうちに保護者に見せる。	基本的な生活習慣の確立 ・朝食を食べる。 ・早寝早起き ・あいさつ・掃除 ・家庭学習の習慣を身につける。 ・提出物をきちんと出す。 ・配布されたプリントはその日のうちに保護者に見せる。		

平成24年度 舞鶴中ブロック年間行事計画

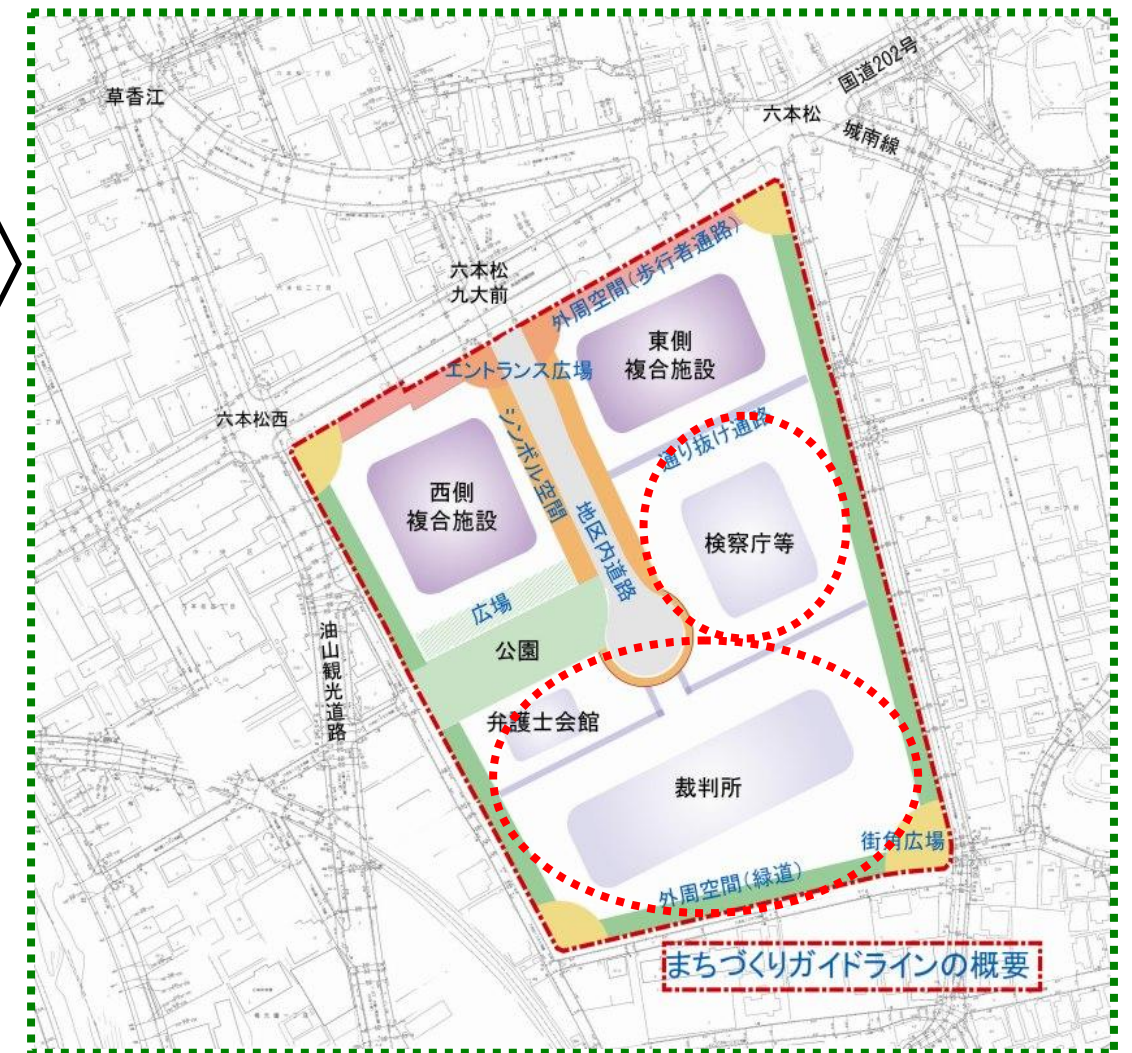
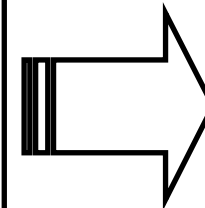
緑…小中行事 青…中学校行事 赤…3小学校同日実施行事 黒…小学校別行事

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1日		1火	家庭訪問① 家庭訪問③ 全校朝会	1金	運動会準備	1日		1水		1土		1月	全校朝会	1木	学校公開週間(～7日) 全校朝会	1土		1火	元日	1金	立志式 全校朝会	1金	全校朝会 参観・懇談
2月		2水	家庭訪問② 家庭訪問④	2土		2月	全校朝会 参観・懇談会	2木		2日		2火		2金		2日		2水		2土		2土	
3火		3木	憲法記念日	3日	運動会	3火	参観・懇談会 生活習慣調査(～6日)	3金		3月	始業式	3水		3土	文化の日 学習発表会(簀)	3月	全校朝会	3木		3日		3日	
4水		4金	みどりの日	4月	運動会代休	4水	参観懇談	4土		4火	夏休み課題テスト 除草作業	4木		4日		4火		4金		4月		4月	
5木	赴(着)任式・始業式	5土	こどもの日	5火	全校朝会	5木	生活習慣調査	5日		5水		5金	舞鶴B公開(簀子小)	5月	3年実力テスト 学習発表会代休(簀)	5木	人権参観懇談(簀)	5土		5火	学習定着度調査	5火	
6金	標準学力検査(2・3年)	6日		6水		6金		6月		6木		6土		6火		6木		6日		6水	会館1日学習(3年)(大舞)	6水	就職生を励ます会
7土		7月	家庭訪問③ 家庭訪問(予備)	7木		7土		7火		7金		7日		7水		7金		7月		7木		7木	
8日		8火		8金	プール清掃	8日		8水		8土		8月	体育の日	8木	生徒総会	8土		8火	始業式	8金	新1年生説明会	8金	卒業生を送る会
9月		9水		9土	運動会予備日	9月		9木		9日		9火		9金	6年生舞中体験入学	9日		9水		9土		9土	
10火	舞鶴中入学式	10木	部活発足式	10日		10火		10金		10月	避難訓練	10水		10土		10月	三者懇談 餅つき大会代休(簀)	10木		10日		10日	
11水	小学校入学式	11金	PTA総会	11月		11水		11土		11火	参観・懇談会	11木		11日		11火	人権参観懇談(大舞)	11金		11月	建国記念の日	11月	
12木		12土		12火	職場体験(2年)	12木		12日		12水		12金	学習参観・懇談(簀)	12月		12木		12土		12火		12火	
13金	標準学力検査(1年)	13日		13水	会館1日学習(3年)(簀)	13金		13月		13木		13土		13火		13木		13日		13水		13水	
14土		14月		14木		14土	中総体開会式	14火		14金		14日		14水		14金		14月	成人の日	14木		14木	卒業式(予定)
15日		15火		15金		15日		15水		15土	友愛セール	15月	中央区区研修	15木	修学旅行(2年)	15土		15火		15金		15金	
16月		16水		16土		16月	海の日	16木		16日		16火		16金		16日		16水		16土		16土	新入生物品販売
17火	全国学力学習状況調査	17木		17日		17火		17金		17月	敬老の日	17水		17土		17月		17木		17日		17日	
18水	学習参観・懇談 PTA総会(大舞)	18金		18月	プール開き	18水		18土		18火		18木		18日		18火		18金		18月	学年末考査(1・2年) 復習テスト(3年)	18月	卒業式(予定)
19木	自然教室(2年)	19土		19火	平和に関する学習	19木		19日		19水		19金	舞中合唱コンクール (3校6年見学)	19月	2年代休	19水		19土		19火		19火	
20金	学習参観・懇談 PTA委員会(簀)	20日		20水		20金	終業式 中文連開会式	20月		20木	3校合同修学旅行(6年)	20土	大名・舞鶴学芸会(大舞)	20火		20木		20日		20水		20水	春分の日
21土		21月		21木	期末考査①	21土		21火		21金		21日		21水		21金	終業式	21月		21木	進路学習会	21木	小中担任連絡会
22日		22火		22金	薬物防止教室	22日		22水		22土	秋分の日	22月	学芸会代休(大舞)	22木		22土		22火		22金		22金	修了式 離任式
23月	代休(2年)	23水		23土		23月		23木		23日		23火	修学旅行説明会	23金	勤労感謝の日	23日	天皇誕生日	23水		23土		23土	
24火	歓迎集会 3校合同歓迎遠足	24木		24日		24火		24金	舞鶴B小中合同研 舞鶴B小小・小中合同研	24月		24水		24土		24月		24木		24日		24日	
25水	家庭訪問①	25金		25月		25水		25土		25火		25木		25日		25火		25金		25月	新入生保護者説明会	25月	
26木	授業参観・懇談	26土	体育会準備	26火	進路説明会(3年)	26木		26日		26水		26金		26月	期末考査	26水		26土		26火	お別れ集会 3校お別れ遠足	26火	
27金	避難訓練 家庭訪問②	27日	体育会	27水		27金		27月		27木	中間考査	27土		27火	進路説明 区音楽会 (1・2大舞・3・4簀) 3校合同自然教室(5年)	27木		27日		27水		27水	
28土		28月	体育会代休	28木		28土		28火		28金		28日		28水		28金		28月	参観・懇談会	28木	参観・懇談	28木	
29日	昭和の日	29火		29金	舞鶴中授業公開	29日		29水		29土		29月		29木		29土		29火		29金		29金	
30月		30水	※体育会予備日(弁当)	30土		30月		30木		30日		30火	成人講演会 学校公開週間(～2日)	30金	学習定着度調査(4・6年)	30日		30水		30土		30土	
		31木	体育会代休	31火		31金		31月		31水		31日		31月		31日		31木		31日		31日	

舞鶴小・中学校（仮称）の第2グラウンド整備について

I 九州大学六本松キャンパス跡地におけるまちづくりの状況（抜粋）

- | | |
|--|---|
| 平成19年度
平成23年度 | ○九州大学六本松キャンパス跡地利用計画・策定【福岡市】
○まちづくりガイドライン策定【UR都市機構】
○まちづくりの具体化に向けた方策として都市計画（地区計画や用途地域の変更等）の手続きを実施【福岡市】 |
| 平成24年度
平成25年度以降
平成26年度以降
平成28年度以降 | ○道路等の基盤整備，事業者の公募【UR都市機構】
○事業者への土地譲渡等【UR都市機構→事業者】
○建設工事（事業者）
○竣工（事業者） |



II 検察庁の移転が遅れると、第2グラウンド，中学校テニスコートの整備が遅れる

- ① 放課後の小学生の遊び場所は，運動場下に整備する人工芝広場(約1000㎡)が中心となる
- ② 放課後，中学校の部活動と小学校のサークル活動の時間帯が重なる
【大名舞鶴】少年野球(週2日)，少年サッカー(週2日)【簀子】少年ソフト(週4日)，少年サッカー(週2日)
- ③ 中学校のテニスコートを暫定的に確保しなければならない

III 第2グラウンドが整備されるまでの間の対応について・・・今後，学校教育部会で十分に議論して決定します

対応策1 新設校のグラウンドを小学生が利用する

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ① 小学生の遊び場所 | 課題なし |
| ② 小学生のサークル活動 | 特に支障はないが，グラウンドの利用調整は必要 |
| ② 中学校の部活動
(野球部，サッカー部) | 現在の舞鶴中学校グラウンドを利用する |
| ③ 中学校のテニスコート | 現在の舞鶴中学校テニスコートを利用する |

(留意事項)

- 野球部，サッカー部，テニス部の移動手段が必要
- 舞鶴中学校用地は国からの借地であり，年間賃借料が2400万円必要

対応策2 新設校のグラウンドを中学生が利用する

- | | |
|--------------------------|--|
| ① 小学生の遊び場所 | 人工芝広場(約1000㎡)を遊び場所とする
※遊び場所が足りない場合は体育館でも遊べる |
| ② 小学生のサークル活動 | 大名小学校，簀子小学校をそのまま使用する |
| ② 中学校の部活動
(野球部，サッカー部) | 課題なし |
| ③ 中学校のテニスコート | 大名小学校に仮設コートを設置。徒歩で移動 |

(留意事項)

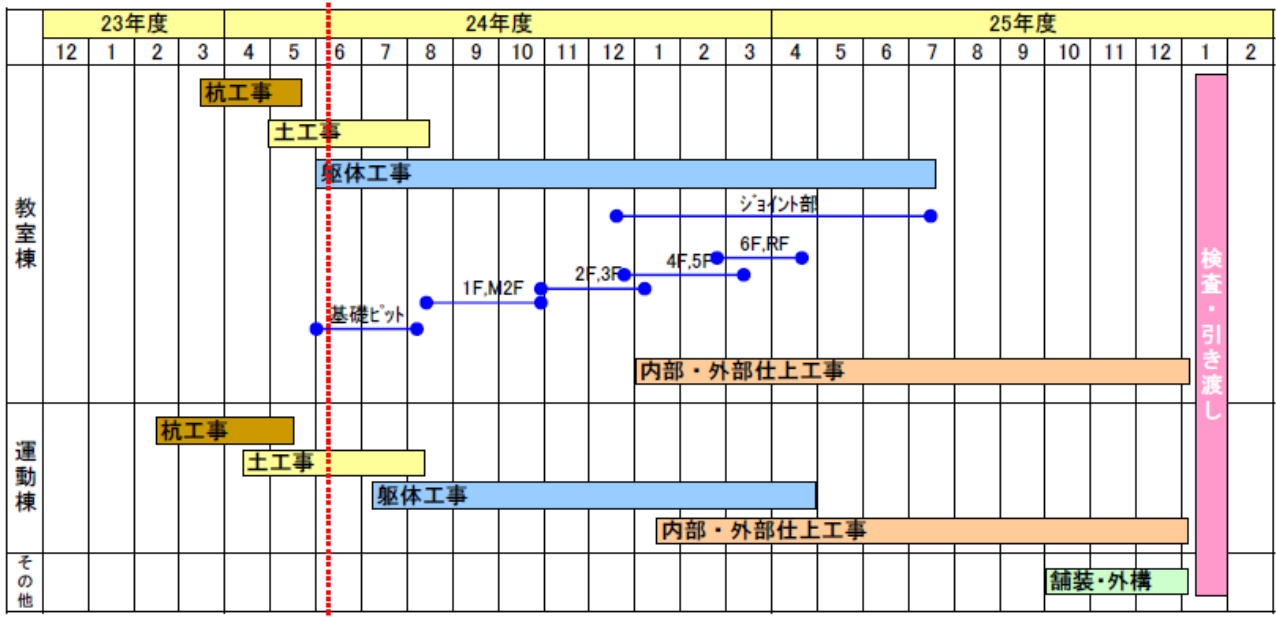
- 大名小学校と簀子小学校の校舎を解体する時期

舞鶴小・中学校（仮称）建設工事の進捗状況について

【請負業者名】 ※主たる工事のみ

- [建築工事] 前田・大豊・森本・中村・今林JV [電気工事] 九電工・平和電興・隔測計装JV
 [空調工事] 大橋・千代田・中原JV [衛生工事] 朝日・北JV

【全体工程表】



【現在の工事状況】



敷地全景（北側から撮影）



敷地全景（南西側から撮影）

舞鶴小・中学校(仮称)の開校に向けた取り組みについて(H24.6.7)

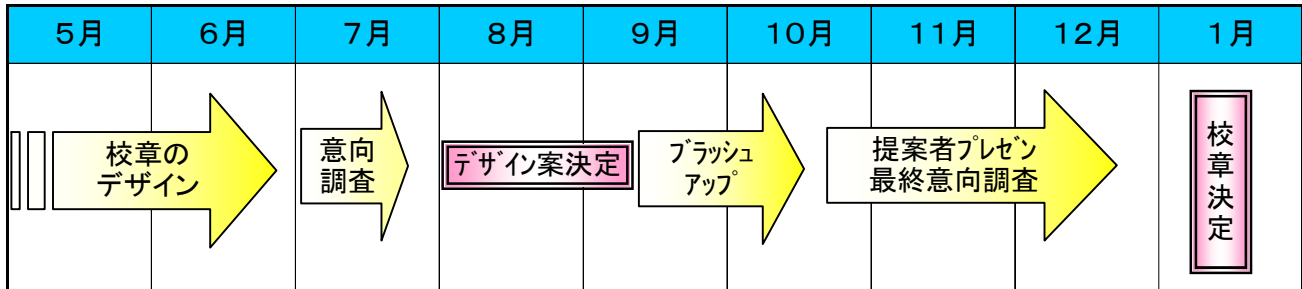
項目	これまでの取り組み	今後の取り組み
新校舎の設計, 建設	基本実施設計終了後, 入札により前田・大豊・森本・中村・今林建設工事共同企業体に工事業者を決定。本年1月に建築工事に着手した。	現在, 土木工事を実施しており, 教室棟は8月頃から, 運動棟は今月から躯体工事に着手する。内部仕上げ, 外部仕上げ工事を経て平成26年1月上旬に竣工の予定。
教育目標の設定	新設校が目指す3つの子ども像と10項目の教育活動の重点を決定した。新設校は小中連携教育を基本とし, 国語, 算数(数学), 英語に重点を置いた教育を行う。	
時制の見直し	大名小, 簗子小, 舞鶴小の時制を統一した。また, 小中連携教育が実施しやすいように小学校と中学校の時制を調整した。	
教育指導計画の充実	3小学校の学力学習状況調査の結果を受けて, 新たな教育指導計画を策定し, 学力向上に向けた取り組みを行った。 また小学校1年生から英語の授業を実施し英語教育を充実した。	今後も, 3小学校の学力学習状況調査の結果を活用し, 小中連携カリキュラムの充実を図る。
年間行事の合同実施	歓迎遠足, お別れ遠足, 修学旅行, 自然教室, 社会科見学等を3小学校が合同で実施し, 学校統合に向けた準備を進めた。	年間行事の合同実施の内容, 方法を吟味し, 舞鶴ブロックの児童, 生徒と教職員のつながりをさらに深める。
学習生活規律	義務教育9年間を通じた学習の規律(きまり), 生活の規律(きまり)を決定した。小学校と中学校が連携して児童, 生徒の育成にあたる。	義務教育9年間を通じた学習規律(きまり), 生活規律(きまり)に関する指導マニュアルを作成する。
教科指導マニュアル		各教科単元ごとの教科指導マニュアルを策定し新設校の授業力を高める。なお, 教科指導マニュアルは校種ごとに作成する。
中学校の標準服と小学校の服装の検討	保護者, 児童生徒を対象としたアンケート調査の結果, 中学校の標準服, 及び小学校の服装は変更しないことを決定した。	女子セーラー服のライン, リボンの色をスクールカラーとする案について検討を行う(照葉は開校準備委員会で議論し緑色に変更)
小中連携校の校章検討	小学校, 中学校で一つの校章とすることを決定した。校章のデザインは香蘭ファッションデザイン専門学校(大手門2丁目)に依頼した。	香蘭の学生より多数の校章(案)を提案してもらい, 保護者, 児童生徒, 教職員の意向調査をもとに1次選考する。選考した校章(案)は, 仕上げ作業を行ない, 2回目の意向調査をもとに最終選考する。
統合小学校の校歌検討	中学校は現在の舞鶴中学校の校歌を引き継ぐこととした。統合小学校は新しい校歌を作成することとした。作詞, 作曲者は人選中。	作詞, 作曲者の人選が終わり次第, 速やかに統合小学校の校歌作成に着手する。新校歌は, 平成25年度の3学期(統合前)に音楽の授業として練習する。
学用品の選定, 小中共通化の検討		体操服, ジャージ, 上靴, 体育館シューズなど, 小学校, 中学校の学用品について選考作業を行う。体操服等は小中連携校の特長を出せるように, 小学校, 中学校の共通化を検討する。
新設校の開校準備(机, 椅子等の選定)		新設校の備品類(机, 椅子, キャビネ等)について選定作業を進める。 ※PCをデスクトップ型からタブレット端末に変更する検討を含む
運動場, 体育館等の一般開放検討		室内プール(温水)を一般開放することの是非について検討する。また, 運動場, 体育館の一般開放の仕組み(施設開放委員会等)について検討する。
通学路の安全点検	通学路の点検, 交通量調査等を実施し, 新設校の通学路を決定した。また, 安全対策として歩道整備, カラー舗装, 那の津通りの安全点検を実施し, 中央区役所と那の津通りの工事に関する協議を行った。	那の津通り(荒戸~舞鶴間)の歩行者・自転車分離工事を継続実施するとともに, 通行量の多い自転車への誘導・指導について, 中央区役所, 中央警察署と協議を行う。

校章の進捗状況について

1. 校章について

- 施設一体型小中連携校の特色を出すため、小・中学校は統一した新校章とします。

2. スケジュールについて



3. 意向調査(7月上旬実施)について

- (1) 校章デザイン提案者
香蘭ファッションデザイン専門学校(中央区大手門)の生徒
- (2) 提案デザイン数
提案デザインとしては、150案～200案を予定
- (3) 意向調査の対象者
児童・生徒・保護者・教職員を対象者
- (4) 意向調査の方法
 - ・ デザイン案及びコンセプトを4校に掲示し、児童・生徒・保護者・教職員に3案投票。
 - ・ 児童、生徒、保護者、教職員から各上位3案を選考する。
- (5) 意向調査の結果報告
 - ・ 専門部会(8月)及び開校準備委員会(9月)に報告し、議論して頂きます。
 - ・ 保護者、地域には、開校準備委員会ニュースにより周知します。

4. その後の校章決定の進め方について

- (1) ブラッシュアップ作業
 - ・ 意向調査により選ばれたデザイン案を、提案者によりブラッシュアップ作業(より磨きをかける)を行います。
- (2) 提案者によるプレゼンテーション及び最終の意向調査
 - ・ 提案者からのデザイン案及びコンセプトのプレゼンテーションを行います。
 - ・ 児童・生徒・保護者・教職員を対象に意向調査を行い、最終デザイン案を選考します。
- (3) 最終デザイン案の報告及び校章決定
 - ・ 平成25年1月開催の専門部会及び開校準備委員会に、選考された最終デザイン案を基に議論して頂き、校章を決定します。
 - ・ 決定された校章については、開校準備委員会ニュースにより保護者、地域にお知らせします。